

FUKUSHIMA J C NEWS

1963 8



福島青年会議所 創刊号によせて

福島市長 佐藤 実

本市実業界の若いホープとして清新發刺たる意気と理想をもって、おのおのの立場において、活躍されている皆さんがこのたび、お互の品性を高めると共に、友情を深め、自らの手に汗して自己研修につとめる場として、福島青年会議所を創設されて、市民生活の向上を図り、社会環境、福祉の発展に努力し、住みよい近代都市づくりに発足されましたことは誠に意義深いものが、あることと存じます。

政治も文化も結局は人類の幸福と繁栄が目的であり、明るい、豊かな、住みよい地域社会を完成することであると云っても過言でないと思存しますが、先進大都市の経済の著しい成長は地方都市の産業人口を吸収するばかりでなく、その産業所得格差は益々拡大している現状でありまして、大きな社会問題となり、これが是正のために各般にわたって改善のための政策が実施されましたことはご承知の通りであり、わが福島市政もこの地域社会の後進性を払拭して市民の福祉向上を図るために、県北における産業経済、文化の中心地たる本市が、県都にふさわしい近代都市として飛躍的進展を念願し臨海都市との連携のもとに大福島市建設に重点を置き国道4号13号線を始め本市を中心とする浜通り、会津方面に通ずる国道等の近代的道路の改善整備を推進し、更に産業高速道路の開設、工場誘致等を促進して町村の合併等に努力しておりますとき、ここに本会議所が誕生しましたことは誠に慶祝に堪えず、将来、輝かしい発展をとげて、逞しい成人となりますよう心からお祈り申し上げます。

由来創業は易く之を継続守業は難しといわれております。会員皆さんの協力一致初心貫徹に邁進して本市発展に寄与されますよう切望して創刊をお慶び申し上げます。



祝 辞

福島商工会議所
会 頭 須 藤 仁 郎

本日、春秋に富む青年経済人諸君70余氏が結集されて福島青年会議所が設立されましたことは、私の衷心より慶びとするところであります。

今まで全国には200有余の青年会議所が、およそ12,000名の会員を擁して明るい豊かな国造りに献身されており、また県内の主要都市においても活躍されているとき、当福島にはその存在をみなかったことに疑問を抱いておったのでありますが、幸い本年初頭に至り設立の気運が生れ、以来約半歳の短い月日の間に、全国に誇り得べき組織と実力をもつて、誕生されましたことに対し深い敬意を表する次第であります。

わが国経済の現状は経済白書でいわれておりますように、戦後18年を経た今日ほぼ先進国の経済規模に近づいたところでありますが、貿易自由化の進展、近い将来の国際通貨基金8条国移行や経済協力開発機構への加盟などで、いよいよ新しい開放体制へ入り今後、新しい環境のもとでの発展をはかるには、高成長とともに高成長の不均衡を是正する高福祉が要請されるとき若い諸君に期待するところきわめて大なるものがあり、青年会議所設立の意義もまた大きいものと存じます。

私ども商工会議所としてバックアップを惜しまない所存ですが、諸君におかれては、本日の設立を機に選ばれた若い経済人としての自負をもって常に広い視野の上にたち、青年会議所の理想像をえがいて邁進され、個人的修練と地域社会の発展という所期の目的を充分達成されますようご期待申し上げ簡単ではございますが、お祝いのことばといたします。

J C に何を期待するか? 《アンケート》

県社会福祉協議会 佐々木 好也

1. 青年会議所の性格、目的、会員の資格など明示し、むしろ広範囲よりの参加を得ること。
2. J Cには社会奉仕活動(特に民間の善意による福祉活動)をとりあげたい。
3. 会員の連絡、親睦をはかる行事をとりあげそのPRを実施すること。

宮村 義一

1. 常に理想と希望を
2. たゆまざる研鑽と努力を
3. 豊かな実行力を

日本銀行福島支店長 坂上 静弘

1. 福島県財界の次代を担うべき選ばれた人々の集りであることを意識し、大いに矜持をもって、経営者精神の昂揚を図ってほしい。
2. 「一業界」「一福島市」の利害にとらわれず、より大きく、より自由な立場から、小異を捨てて大同につく気運の芽を県財界に植えつけるよう努力してほしい。
3. 青年会議所を単なる社交機関に終らせることのないよう、先ず手近な問題から実践運動に手をつけられてはどうか。

福島県婦人団体連合会長 菅野 八千代

- ◇ 青年会議所の発足は他都市よりおくれであり福島はどうしたのかと思っておりましたが、今回の発足はそれだけにすばらしいものになることと、大いに期待しております。

1. 奉仕の精神をわすれず福島の産業経済の安定と発展を期待してやみません。
2. 若さの実行力をもって社会を健康なものにするように、青年のよき集団になって頂きたいと思ひます。

福島商店街連合会役員 山田 広助

1. 時代は孤立して仕事することを許さない。社会に意義深い仕事を成すには協力と刺戟が必要である。この協力・協調と刺戟を求めて時代を作る母体に青年会議所はなるであろう。
2. 貿易自由化を迎えて 海外の新商品が私共の市場に流れ込んでくるが、商品と共に夫々の国の思想が流れ込むことを見逃がすことなく経済活動をなすべきである。

菅野 光弥

- ◇ 先ず、心からおめでとくと申しあげます。日本の高度な経済成長は、世界の驚異的となつていますがこの高い経済成長を支えているのは若い人々のたゆまぬ努力と情熱だと考えます。皆様も、その一翼になわれて、更に大きな飛躍を遂げられるよう期待申し上げます。

岩永 幾太郎

1. 大変良い事を企画されたものと喜んで居ます。私共は数年前から福島の将来の担う立派な青年実業家が数多く居る事を思い楽しみにして居たものです。
2. 然し難を言えば皆温室育ちです。親達の様に堪え難きに堪えいばらの道を切りひらいた人々とは幾分違つたところがあるかも知れません。夫は致し方無い事です。
3. 私の希う処は皆さんの競争相手を福島の友人の間に求めず、全日本及全世界の人々に之を求め俱に、相信し手を携えて社会の為に御働きの頂きたいものです。私は医師の集り等にてよく「損は得也得は損也」と申します。医師の修業の第一は損をする事が気にならないようになる事であるとの意味です御玩味願ひます。

FUKUSHIMA J C NEWS

1963



理事長をお引うけして

矢 萩 信二郎

福島青年会議所がここに目度度く誕生いたし、その初代理事長を不肖私がお引受けすることになったことは、設立準備委員長として責任上やむを得ないことでありますが理事長の責任の重大なことを考えますとき、実のところ、今後どのように青年会議所を運営していくか迷っている次第であります。幸い青年会議所設立に何かとお知恵をおかし下さいました福島商工会議所須藤元頭及篠崎事務局長という立派な先輩を得ており、又このたびの福島青年会議所の設立に際しスポンサー J C となつて頂いた会津青年会議所、全国的にもその活躍振りで注目されております。郡山青年会議所などお手本となる良き先輩 J C を県内に持つておりますことは良き相談相手として心強く思っております。一日も早く先輩 J C にまさるともおとらない立派な青年会議所を造っていきたくと考えておる次第であります。

福島青年会議所も 71 名の良き友を得まして、日本 J C 綱領にありますように、

われわれ Jaycee は

社会的、国家的な責任を自覚し
志を同じうするもの相集い力を合せて
青年としての英知と勇氣と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

の高い理想のもとに福島市の若い経済人としての自覚と日本 J C の理念であります。奉仕・修練・友情を持って、立派な、青年会議所に作りあげ立派な J C マンだと皆様から云われるよう頑張ろうではありませんか！

先日の設立披露パーティーで知事さんの祝辞の中にもありましたように、福島県政の三本の柱であります。農業 県としての福島。新産都市の指定を受けました工業地帯としての福島、そして観光都市としての福島、この一本の柱であります観光都市としての福島の第一の問題は福島市と飯坂町との合併であります。福島市の将来が大きく進展するかどうか大切な問題であり、合併が観光都市福島推進の第一歩であります。この合併問題は是非共若き福島の経済人である青年会議所の皆さんにお願いしたいとまで云われましたことは、知事さんがわれわれに修練の場をさそく与えて下さいましたことと思ひ、発足そうそう誠にありがたいことと感謝いたしますと共にますます大なる期待をかけられ益々責任を感じる次第です。福島 J C の皆さん、是非この期待にこたえようではありませんか。そして若い吾等のうたをたからかに歌おうではありませんか。



福島青年会議所の 発足を祝す

福島県知事 佐 藤 善一郎

福島の青年会議所が本日発会式をあげられたそうで、まことに目度度とございます。

県都である福島の将来を担う若い実業家の方々が集って、一つの力に結集されたということは、福島地方だけではなく、福島県の発展のためにも大いに役立つことと、今後の皆さん方のご活躍を大いに期待しておるわけでございます。

さて、福島地方には直接に関係はございませんが、先般本県の常磐・郡山地区が全国 33 カ所の候補地中から選ばれ「新産業都市」指定地域に内定致しました。

この指定獲得につきましては、この指定にもれば本県は永遠に後進県として取残される問題だけに、県としても全力を挙げて努力致したわけでございますが、幸い関係市町村はじめ県民の皆さまの熱烈な御後援によつて、ようやく獲得できたわけで、ご協力に対して深く感謝致しております。

もともと常磐・郡山を結ぶ予定地区は、あらゆる条件を備えた最適地ではあり、わたしとしては指定獲得成功を全く疑わなかったわけですが、他地区の激しい誘致工作などもあり、県としては絶えざる普段の努力の積み重ねによって本日の成果を得たわけでございます。今後も政府の定めるところに従ってプランを進め、本県の工業開発を大きく推し進める所存でございますので、よろしくご協力をお願い致します。

次に「新産業都市」についてわたくしが考えておりますのは「観光開発」であります。本県はご承知のように観光資源にまことに恵れております。ことにスカイライン、裏磐梯、猪苗代湖を結ぶ県北、会津地区は、今後の開発と設備充実によって、より多くの観光客を誘致できると考えております。

そこで、本日この席で福島の青年会議所の皆さんにお願い致したいことは、福島市と飯坂町との合併に、その推進力となって成功させていただきたい、その中心勢力となつていただきたい、ということでもあります。

飯坂温泉も、現在の飯坂であるにとどまらず大発展をするために、また福島市もより大きく伸びるために是非このことが必要だと思ひますので、以上お集りの皆さまにお願いを致しましてごあいさつと致します。

祝 福島青年会議所設立



東邦銀行

取締役頭取 須藤 仁郎

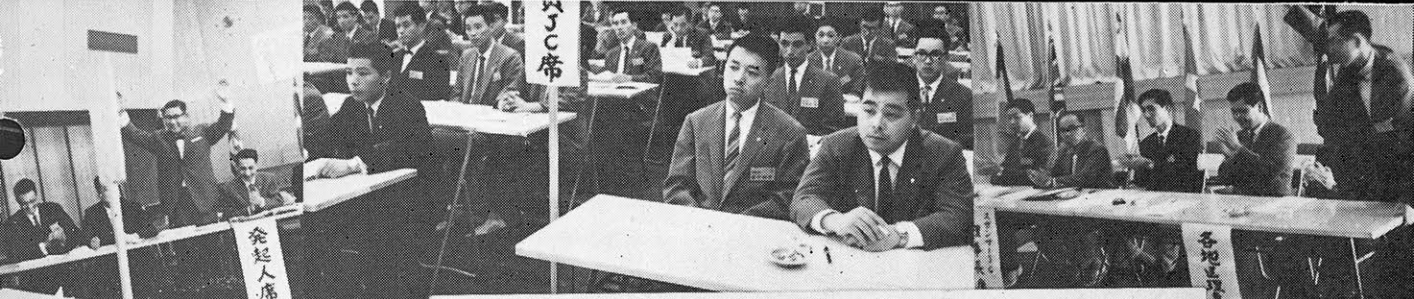
青年会議所設立総会



Fukushima JC

記念号

1963.8



福島JC設立準備経過報告

- 3月23日 第1回発起人会を開催
参加者 商工会議所篠崎専務理事、東海林課長
発起人 矢萩信二郎、宮村望、秋元純、八島永吉、穴戸真一、菅野浩和、小林忠道、安藤義光
- 4月5日 発起人会を設立、準備委員会とし委員長に矢萩氏。定款及び諸規定案を作る
- 4月13日 第2回準備委員会、定款及び諸規定を検討及び会員の選衡基準を作る
- 4月20日 第3回準備委員会、会員候補者を選ぶ
- 4月26日 第4回準備委員会、現在迄の経過を反省今後の具体的案を作る
- 5月10日 スポンサーJCをお願いする、若松JCに挨拶の為に訪若、矢萩、宮村、小林
- 5月10日 郡山JC 5月例会見学、矢萩、宮村、小林
- 5月14日 第5回準備委員会、若松、郡山の場合報告及び東北大会出席のため打合せ
- 5月18~19日 東北大会(秋田)参加矢萩、宮村、小林
- 5月25日 第6回準備委員会、東北地区会員大会報告
- 6月1日 入会申込書を発送
- 6月10日 入会申込締切、会員数71名
- 6月12日 第7回準備委員会
若松JC岸直前理事、菅井理事長他4名及び郡山今泉専務理事他2名の参加を見、準備委員会としての最終的準備状況とする
- 6月13日 若松JC 6月例会見学参加、宮村、小林、安藤

- 6月22日 第1回会員集会、商工会館5階ホール
(1)設立経過報告
(2)JCの性格及び活動について
(3)定款の審議
(4)委員会活動について説明
- 6月28日 第8回準備委員会、グリーン民報
(1)会員懇親会について
(2)例会の会場決定
(3)創立総会までの準備
- 7月6日 第2回会員集会
予算の審議
設立総会の予定の説明及び審議
JC Song 指導練習
- 7月9日 第1回理事会
・創立総会準備
各委員会役割分担、総会次第
パーティー次第決定、例会日決定
- 7月11日~15日 各委員会開催
・創立総会準備
・各委員会例会日決定
・資格審議委員決定
- 7月19日 第2回理事会
・各委員長より今年度のテーマについて説明
・創立総会最終打合せ
- 7月27日 創立総会

- 奉仕委員会 毎月第3木曜日 午後12時 ヒロセアン
- 広報委員会 毎月第2木曜日 午後12時 ビーコック

《8月例会》

8月14日 午後6時 グリルミンポー
議題 (1) 創立総会報告
(2) 各委員会報告
(3) 協議連絡事項
ゲストスピーカー
福島県副知事 湊徹郎氏

《納涼家族大会》

日時 8月20日午後6時30分~8時30分
場所 矢萩理事長庭園
会費 会員 1,000 夫人 500
子供 300

なお当日各委員会において模擬店を出店いたしますので夕食ぬきでおいで下さい。

編集後記

紙面の大半が祝辞と挨拶になってしまい、稍堅苦しい感じですが、創刊号なるが故、やむを得ないところでした。
次号から我々JCの活動やニュース、会員の投稿、日本JCのニュース等々掲載いたし紙面を賑々しくしたいと思います。
われらの三原則、修練、奉仕、友情の具現それを紙面にあらわしたものが、JCニュースです。会員諸氏の御協力と御叱正を願う次第です。

福島青年会議所会報創刊号

昭和38年8月14日

発行 福島青年会議所 (TEL 2-5412)

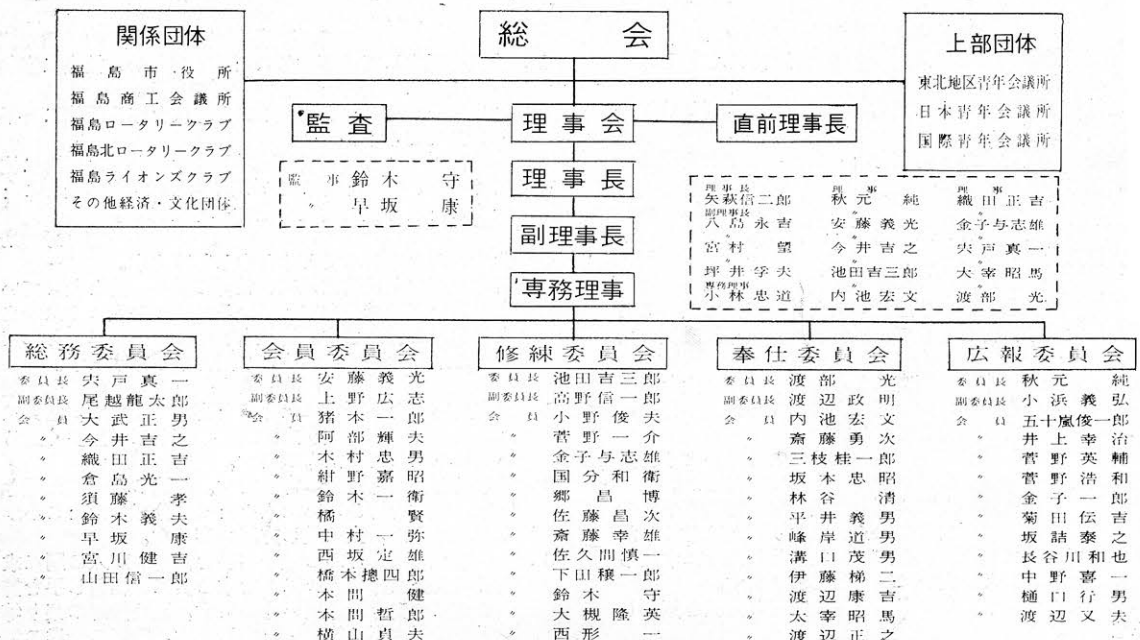
編集 秋元純

印刷 日本五色印刷株式会社

例会日

- 理事会 毎月第2火曜日 午後6時 グリル民報
- 会員月例会 毎月第2水曜日 午後6時 グリル民報
- 総務委員会 毎月第1水曜日 午後12時 中合
- 会員委員会 毎月第1木曜日 午後12時 辰巳屋
- 修練委員会 毎月第3火曜日 午後12時 ヒロセアン

福島青年会議所の機構



資格審議委員会 井上幸治・木村忠雄・佐藤昌次・山田信一郎 渡辺正之